



# 人権は 守るあなたが 守られる

## 同和問題の 理解のために

私たちのこの豊かな社会に、いまだに実在するさまざまな差別。なかでも「部落差別」は、正しく理解され認識されていません。これは人間であることの一歩大切な「基本的人権」が侵されている問題なのです。

(お問い合わせは、区同和对策担当へ)

### なぜ今、同和問題を

同和問題は、基本的人権の侵害にかかわる問題です。これを部落問題ともいいます。おそく多くの人は、基本的人権は憲法で保障されており、この近代的な現代社会において、いかなる差別も許されず、いまだに実在する差別が、いまだに実在するのだらうか、また、同和問題をなせ、いまだ取り上げる必要があるのだろうか、と思われれるかも知れません。

### 結婚や就職などで差別が

具体的には、入籍門出で、男女結婚や就職などの権利自由が、同和地区出身の人などに対しては十分に保障されにくいという事実があります。また、同和地区出身の人が、結婚や就職などで差別を受けることがあります。これは、同和地区出身の人が、結婚や就職などで差別を受けることがあります。

### 差別のない明るい社会を

昭和四十年の同和对策審議会の、同和問題解決のための答申では同和問題を、①人びと、②職業や学歴、③出身地、④生活環境、⑤物産、⑥環境の改善について、具体的な成果をあげていきたいと思います。

# みんな、無限大。



部落差別をなくそう  
東京都人権擁護委員会

「寝た子を起すな」といふのは、酒を飲まないで、という考え方が、同和地区の人の考え方もあります。しかし、こうした「寝た子を起すな」という考え方は、時代が移り、地域や生活環境が変化するにつれて、いかに人権意識を自覚する必要があるのか、という問題が、同和地区の長年悩まされてきた問題の一つです。

「寝た子を起すな」といふのは、酒を飲まないで、という考え方が、同和地区の人の考え方もあります。しかし、こうした「寝た子を起すな」という考え方は、時代が移り、地域や生活環境が変化するにつれて、いかに人権意識を自覚する必要があるのか、という問題が、同和地区の長年悩まされてきた問題の一つです。

### 「寝た子を起すな」

### 「寝た子を起すな」

「寝た子を起すな」といふのは、酒を飲まないで、という考え方が、同和地区の人の考え方もあります。しかし、こうした「寝た子を起すな」という考え方は、時代が移り、地域や生活環境が変化するにつれて、いかに人権意識を自覚する必要があるのか、という問題が、同和地区の長年悩まされてきた問題の一つです。

### 人権擁護の話聞いて

区立伊興中学校3年 内藤美佐

「人権は、自分を守るだけでなく、他人を守ることも必要です。差別をなくすためには、みんなが協力する必要があります。」